

がん治療中の心のケアの専門家、
腫瘍精神科医が案内役となって

がんと暮らす人のための、
『がんと自分を語る会』を開催します。

11月30日(水)
12月7日(水)

ただ今、参加者募集中！！

主催：NPO 法人キャンサーリボンズ 協力：アストラゼネカ株式会社

がん治療中は、病気や治療に対する不安や、家族や生活などの様々な悩みを抱える患者さんがたくさんいらっしゃいます。病気や悩みを周囲の人には気軽に話しにくい…と考えている方も多くいらっしゃることでしょう。そんな中で、同じ病いを抱えながら暮らしている方同士で、自分とがんについての思いを語り合う、『がんと自分を語る会』に参加してみませんか？腫瘍精神科医の丸田俊彦先生が進行役を務め、皆さんのお話を受けとめ、導いてくださいます。

ナビゲーターの丸田俊彦先生は、米国メイヨークリニックで、サイコオンコロジスト(腫瘍精神科医)としても活躍されました。これまでに、がん患者さん向けのグループ・カウンセリングにも数多く携わってこられました。今回も、なごやかな雰囲気の中で、精神分析学の理論に基づいて、進行していただきます。

この語り合いから、自分らしく生きることを再発見したり、自分と治療、家族や生活について見直すことができるはずです。ぜひ、ご参加ください。



新百合ヶ丘リボンズハウス(移転前)で開催した事例



丸田俊彦先生

<丸田俊彦先生 プロフィール>

米国メイヨークリニック医科大学精神科名誉教授、慶應義塾大学医学部精神神経科客員教授。1972年に慶應義塾大学医学部を卒業後、渡米。メイヨ・ペイン(痛み)・マネジメント・センター長、メイヨ医学部精神科教授などを歴任。2004年、帰国。埼玉県立精神医療センター病院長を経て、現在、サイコセラピー・プロセス研究所所長。放送大学客員教授、東京大学大学院人文社会研究科客員教授を歴任。主としてサイコセラピーやカウンセリングの教育に従事。著書は『サイコセラピー練習帳』『痛みの心理学』『間主観的感性』など多数。日本の精神分析的な精神療法分野における第一人者として知られている。

こんな方のご参加をお待ちしています！

- ・これからがん治療が始まる、あるいは治療中・後の方で、なんとなく不安な気持ちを抱えている方。
- ・治療をスムーズに続けるためにも、心のケアをしたい方。
- ・がんやがん治療中に伴って、生き方や暮らし方など様々なことを選択していく上で、自分にとって何が大切なのかを見つけない方。
- ・がん患者さんの気持ちに寄り添いたい、がんに関わる医療者や看護師の方。

開催 概要

日時： 11月30日(水)、12月7日(水) 全2回 (両日の参加をお願いいたします。)

午前10:00～午後12:30 (2時間30分)

場所： 中央区築地1-9-4 ちとせビル

NPO法人キャンサーリボンズ事務局 (株)朝日エル内 2F会議室

最寄り駅 日比谷線 築地駅、有楽町線 新富町駅、都営浅草線 東銀座駅

募集人数： 女性 10名(先着順)

料金： 2回セット料金 5000円 (初回にご持参ください。)

申し込み締め切り： 11月22日(火) 定員になり次第締め切りとさせていただきます。

<この件に関するお問い合わせ先> NPO 法人キャンサーリボンズ 担当：高島、相澤、廣瀬
TEL: 03-3546-6101 FAX :03-5565-4914

がんと暮らす人のための「がんと自分を語る会」
お申込み用紙

誠にお手数ですが必要事項をご記入の上、
11月22日(火)迄にFAXにてご返信くださいますよう、お願い申し上げます。

ご芳名 /	
ご住所 /	
ご連絡先 TEL /	FAX /
e-mail アドレス /	
医療関係者ですか? (をお付け下さい。) YES / NO	

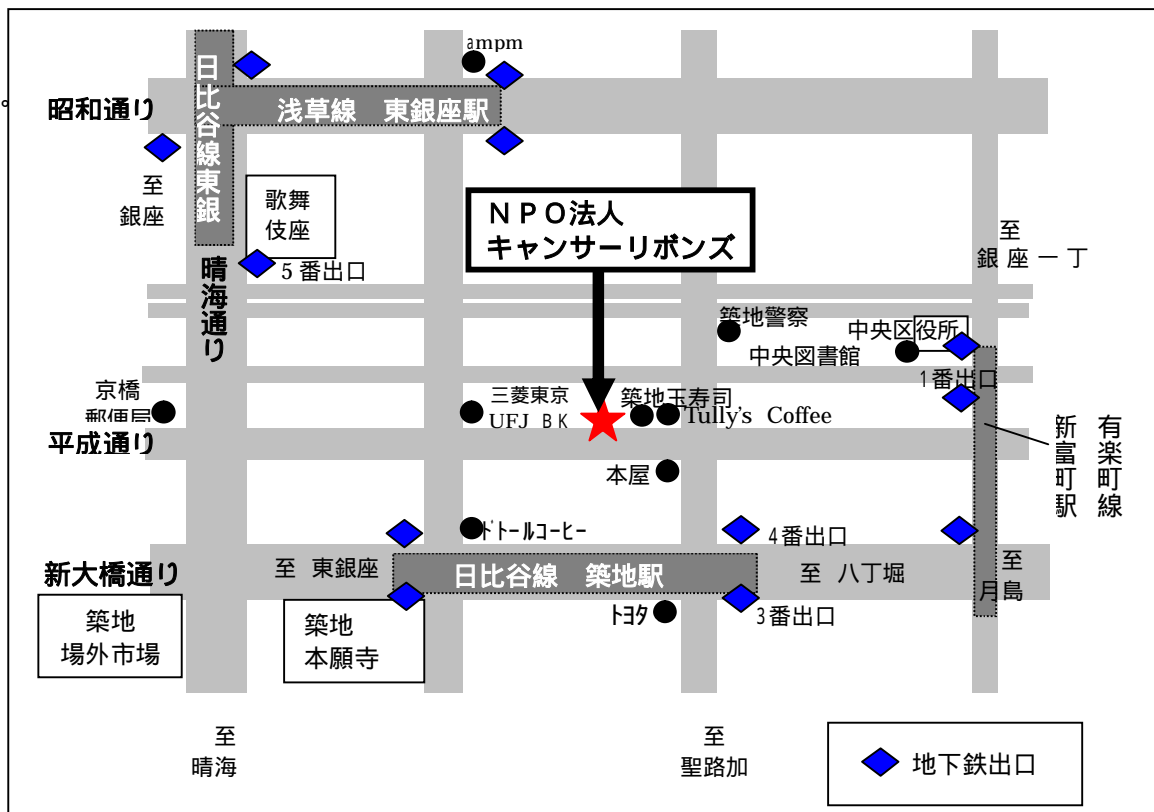
【会場のご案内】

中央区築地1-9-4 ちとせビル

NPO法人キャンサーリボンズ 事務局 (株)朝日エル内 2F会議室

最寄り駅 日比谷線築地駅徒歩5分 有楽町線新富町駅徒歩5分 都営浅草線東銀座駅徒歩10分

(Tully's Coffee、築地玉寿司の並びです。ビルの1階が和菓子屋「ちとせ」です。)



<この件に関するお問い合わせ先>
NPO 法人キャンサーリボンズ
担当:高島、相澤、廣瀬
TEL: 03-3546-6101 FAX :03-5565-4914

「がんと自分を語る会」は
アストラゼネカ株式会社
の協力のもと運営されて
います。

